事業者名

南九州交通共済協同組合

## <2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

希望する職員が長く働ける環境を創設し、組合員(貨物運送事業者)に対してエコドライブを推進し、その 普及に向けた活動を支援することで地球に優しい貨物運送事業を目指します。 交通事故防止活動を推進し、誰もが安全安心に暮らせるまちづくりを目指します。

## <SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に[イ	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	給与体系の見直しや段階的な定年制度の延長により、就 労意欲のある職員が長く働くことができる雇用の場を創 設する。	給与体系及び定年制65歳(継続雇 用70歳)への延長見直し 2023年未実施→2026年実施
<ul><li>✓ 環境</li><li>□ 社会</li><li>□ 経済</li></ul>	エコドライブ運動を推進し、エコドライブの普及活動を支援する。	①講習会主催 2023年29回→2026年30回 ②普及活動協賛 2023年1回→2026年1回
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	交通事故防止活動(講習会・適性診断・安全装置助成事 業)を積極的に推進する。	共済契約車両交通事故件数 2026年5%削減(2023年比)

## <パートナーシップ>

講習会を当組合単独で実施するだけでなく、関係団体と合同で実施する場合もある。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
  ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みば関するに目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

## <SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に)	取組みの状況	前期の指標	実績
□ 環境	・段階的な定年制度の延長により、就労意欲のある職員が長く働くことができる雇用の場を創設す	今後3年以内を目標	継続審議中
	る。 若手職員の待遇改善を優先しておこない未達	に定年制を65歳(継続雇用70歳)への延長を行う。	(現在60歳定年)
☑ 経済	成。	及至11.7。	
☑環境	・エコドライブ運動を推進し、エコドライブの普及	当組合主催の講習会	2023年
┃□ 社会	活動を支援する。  講習会実施の際に訴え、普及活動に年1回協賛し	等で年10回以上講習 を行い、普及活動にも	講習会29回・
□ 経済	目標は達成。	年1回以上協賛する。	協賛1回
□環境	・交通事故防止活動(講習会・適性診断・安全装置	  当組合の共済契約車	事故受付件数
☑ 社会	助成事業)を積極的に推進する。  上記活動を通して事故の減少に取り組み、目標は	両交通事故件数を3	2023年1010件
□ 経済	達成。	年間で5%削減する	(10%減)

<sup>・「</sup>取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その 理由等も記載してください。